

OpenCanvas®のご紹介

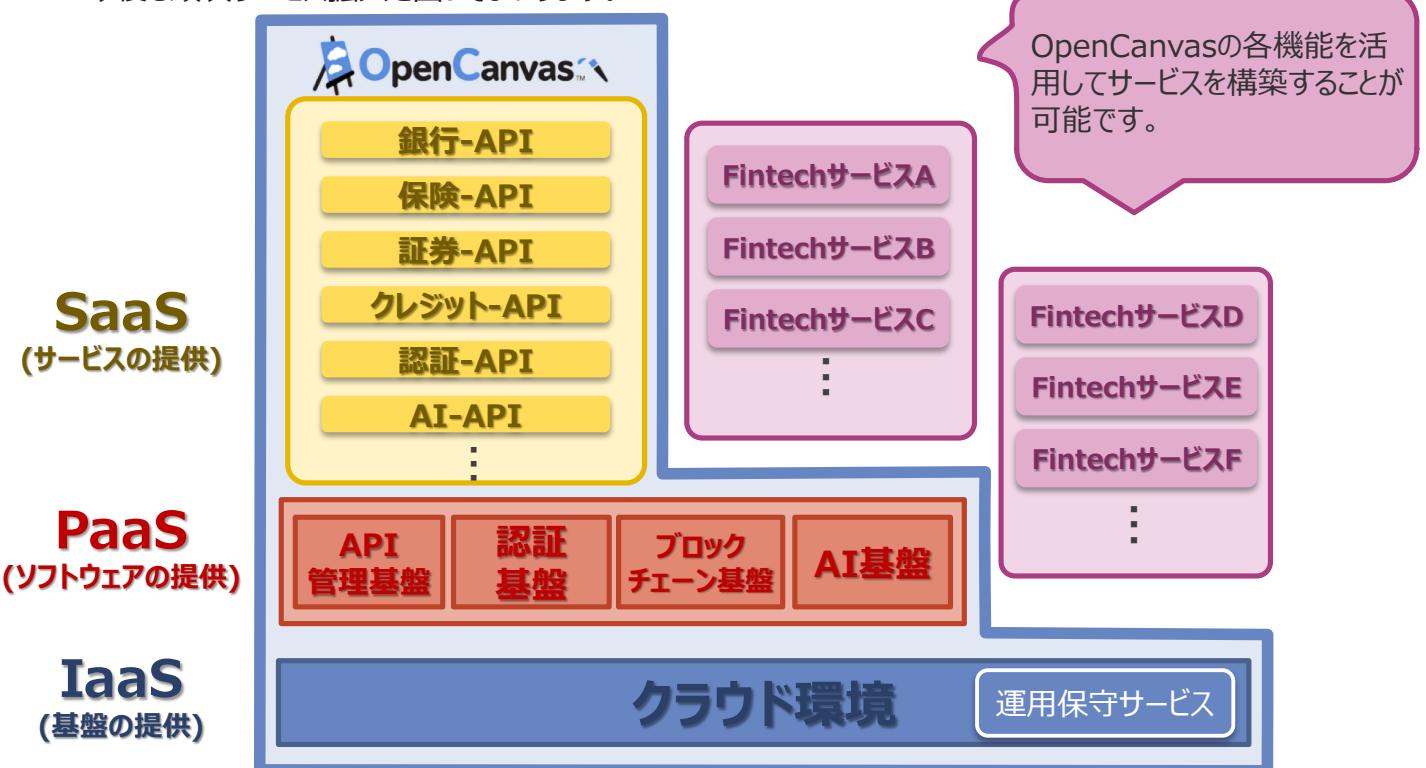
OpenCanvas®のコンセプト

NTTデータでは、オープンAPIやオープン・イノベーションの実現に向けて、金融業界とFintech事業者をつなぐSoE基盤(OpenCanvas®)を、2017年9月よりサービス開始しております。



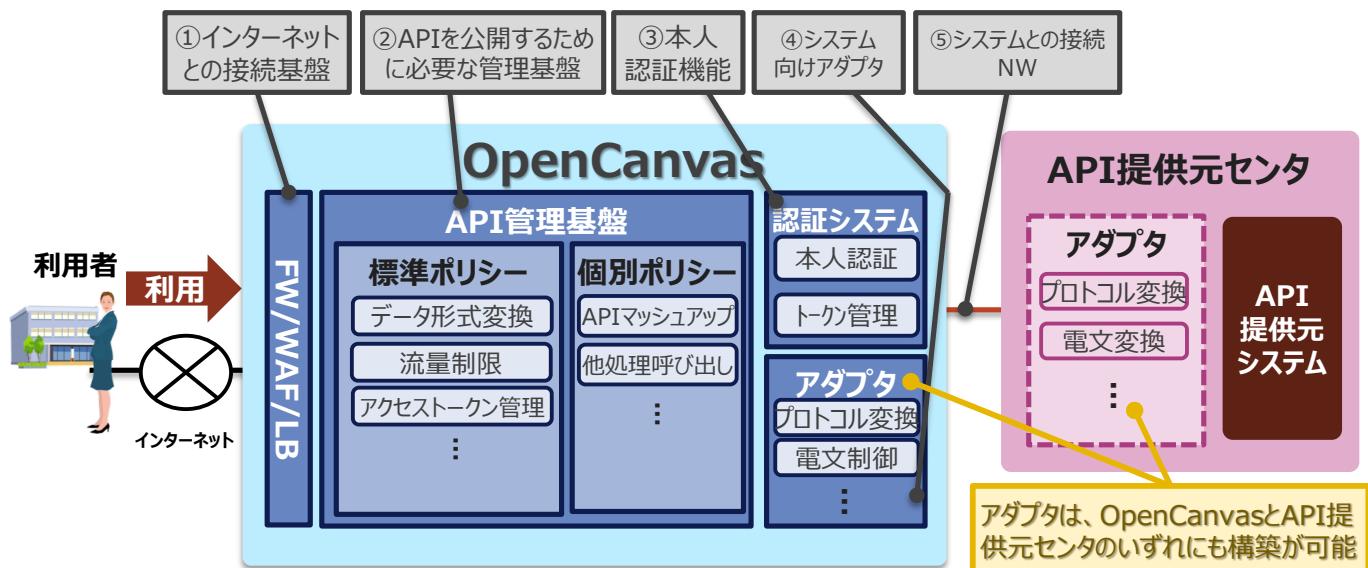
OpenCanvas®の各レイヤの機能

OpenCanvas®では『IaaS』、『PaaS』、『SaaS』の各レイヤで様々な機能を提供しており、今後も順次サービス拡大を図ってまいります。



API管理基盤

オープンAPIを提供するために必要な各種機能を、提供いたします。



クラウドサービス (IaaS)

安心・安全のセキュアなクラウドサービス (IaaS) を提供いたします。

セキュアなクラウドサービスの提供

安対基準・金検マニュアル対応に加え、インターネットバンキングシステムで培ったDDoS攻撃等のサイバー攻撃対策も対応済の安心・安全なクラウド環境を提供いたします。

金融機関システムとの既存IF

eBネットワークなどの既存の金融機関システム接続IFが活用可能なので、安全に迅速かつ安価なサービスの展開や、他の金融サービスとの連携も容易に実現できます。

経験豊富なセンタ運用実績

35年に渡るANSWERセンターの運用により立証済みの高度なリスクコントロールのもと、24時間365日有人監視された高い認証とセンタセキュリティを有したクラウド環境です。

ソフトウェアやサービス展開の将来性

AIやブロックチェーン、各種APIといった多彩なPaaSやSaaSを活用し、新たなサービスを創出する基盤へ成長していきます。

AIマルチ接続機能 (Altemista® Cloud AI Connector)

AI Connectorでは、以下3つの機能を通じて、AIを活用した各種サービス開発を支援します。

1. アプリケーション開発時に必要となるデータ処理機能が集約された“AI Library”
2. 複数AIをすぐに利用可能とし、またAIをシームレスに切り替え可能な“Multi AI”
3. AI利用データや利用ログを簡単に管理可能な“Data Store”



AI Connectorがない場合

- ・単独のAIを利用するも精度が十分ではない
- ・アプリケーションで使用するAIを変更する際にソースコードの変更が必要である



AI Connectorがある場合

- ・複数のAIを組み合わせることで精度が向上する可能性あり
- ・アプリケーションで使用するAIを変更する際に、ソースコードの変更が不要となる

お問い合わせ先

NTTデータ

第四金融事業本部 e-ビジネス事業部

03-5484-4321

NTT DATA
Global IT Innovator